

1

「コミュニティ乗合交通（ぐるりんバス・八王子線）の再編」  
地域全体の協働で「じっくり・守り・育てる」移動手段  
Public Transportation

◆再編の背景と経緯

田原市では、マイカー社会の進展や民間バス路線の運行規模縮小などに対応し、平成14年に「ぐるりんバス」の運行を開始しました。

その後、平成19年度に「田原市地域公共交通戦略計画」を策定。路線競合や運賃格差など、ネットワークの課題などに対応するため、平成24年度に「田原市地域公共交通戦略計画等検討会」を立ち上げました。

そして、全世帯へのアンケート調査や乗降調査、交通不便地域へのヒアリングなどを実施しました。公共交通やまちづくりの現状、市民ニーズを把握したうえで、平成26年6月「田原市地域公共交通戦略計画」を改訂。体系的に渥美線、伊良湖本線・支線、ぐるりんバスなどの地域の「足」の確保に取り組んできました。

◆再編の考え方

改訂計画では、今後も移動手段を選択できる地域社会であることを目指して、路線バス、ぐるりんバスなど

の路線重複、経費増加などの問題を解消し、公共交通のネットワークを再構築するため、ぐるりんバスの「役割を踏まえた改善」を行うこととしました。

市街地間を結ぶ渥美線、伊良湖本線・支線を公共交通の「幹」とし、コミュニティ乗合交通（ぐるりんバス・地域乗合タクシー※）が、それらを補う「枝・葉」の役割を担います。この両者を中心に、市全体の公共交通ネットワークを形成していきます。

◆ぐるりんバス「役割を踏まえた改善」

◎再編の実施日

10月1日（木）

◎改善点

1 幹線である伊良湖本線・支線とぐるりん

2 ぐるりんバスや地域乗合タクシーは、利用者数などの運行条件を設け、校区コミュニティ単位で運行。再編後も、校区「コミュニティ・市などが協働して地域の移動を支える。」

3 運賃を二乗車200円（小学生以下無料）とすることで、事業の継続性を向上。※各種割引制度を導入する予定。なお、田原市街地内を走るルートは、市街地活性化のための政策交通として、ぐるりんバスから切り離れた「市街地バス」に再編し、運賃は100円。

※【地域乗合タクシー】乗車定員10名の小型車で運行するタイプの路線。現在、同タイプは、八王子線で運行。

◆再編内容の周知  
再編に関する情報は、市ホームページなどで公表しています。合わせて、関係する校区においても順次、周知しています。

▼経営企画課 ☎27局8603  
<http://www.city.tahara.aichi.jp/>



▼伊良湖本線・支線

移動手段の役割分担・連携関係の明確化

◆市民自らの移動手段（マイカー・徒歩・自転車・バイク）

↑ 幹線乗合交通（渥美線、伊良湖本線・支線）【各市街地を結ぶ市内公共交通の「幹」】

- 補完① コミュニティ乗合交通（ぐるりんバス・地域乗合タクシー）
- 補完② 有償パーソナル交通（タクシー・福祉有償運送・貸切バスなど）
- 補完③ 政策交通（市街地バス、スクールバスなど市の各政策実現のために運行）
- 補完④ 企業送迎・地域などの助け合い活動

支える！

市民 地域 事業者 交通事業者 市役所

地域社会全体で移動を支援！